# 広報 なかさつない

1

2025 NO.825
令和7年1月1日発行

## 特集 新春座談会
～協働の村の前進を目指して～

発行／中札内村役場総務課

the most beautiful villages in japan

# 自立選択から20年 協働の花を満開に

明けましておめでとうございます。村民の皆さまにおかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、村内は比較的穏やかに過ぎた一年でした。基幹産業・農業は161億円超と過去最高の粗生産額となり、中札内村の経済基盤を支えていただきました。資材価格の高止まり等で経費が増し、手放しでは喜べませんが、不安定な気候などに工夫を凝らして対処し、素晴らしい成果を上げられた関係者皆さまに心から敬意を表します。

また、私たちの原風景、十勝幌尻岳を擁する日高山脈が、国内35カ所目となる国立公園の指定を受けたことも明るい話題でした。同山脈を源流とする札内川は18年ぶりに水質日本一に輝いて花を添えました。中札内村の暮らしの、そして農業を含めた産業のブランド価値を高められる千載一遇の機会であり、引き続き住民一人ひとりの力を合わせてまちづくりの追い風としたいものです。

一方、政治の大きなうねりが世界規模で生じた一年でもありました。総選挙や大統領選挙のあった多くの国で現政権側が辛酸をなめる結果となり、年末には隣国・韓国で大統領が罷免の流れに、混乱する中東でシリアの独裁政権が崩壊するという事件も起こりました。

今月、アメリカ大統領に再び就任するドナルド・トランプ氏は「石油を掘りまくる」と断言するなど、1期目と同様に地球温暖化対策を軽視する姿勢が鮮明です。エネルギー価格の安定化に寄与する可能性はありますが、将来世代に致命的な禍根を残すかもしれません。政治経済情勢は不透明感を増し、2025年はこれまでの常識が通じない激動のハイリスク社会になると言わざるを得ません。

そんな不確かな時代を生き抜く術は、普遍的な価値を大切にすることだと考えます。それは、社会的な動物である人間らしい支え合いです。

平成の大合併で、中札内村は住民投票の末に自立を選択しました。それから20年。その時に芽吹いた「協働」の種はゆっくりと、しかし着実にその根を広げ、色とりどりの花を咲かせています。

その意味でこの新年は、中札内村のまちづくりの新たな一歩です。希望に満ちた〝協働の花〟が鮮やかに咲き誇る、優しく穏やかな美しい村をともに推し進めてまいりましょう。

今年一年、皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

村長　森田　匡彦

# 令和6年を振り返る

中札内村では、昨年もさまざまな出来事がありました。皆さんにとって令和6年はどのような年でしたか？

- 12/27～1/7　全国高等学校ラグビーフットボール大会（通称「花園」）に村出身の須貝亮太さんが出場
- 1・1　石川県能登地方、最大震度7の地震が発生
- 2・15　中島生産組合バイオガスプラント完成
- 2・26　「十勝管内教育実践・活動表彰」で中札内小学校と中札内高等養護学校が表彰
- 2・28　オリンピアン押切美沙紀氏と高木菜那氏が講演
- 3・8　中高養が花と緑の村づくりシンポジウム開催
- 4・16　鳥獣保護等法施行規則の一部改正公布、施行。クマ類を指定管理鳥獣に指定
- 5・7　役場窓口DX、書かない窓口サービス開始
- 5・13　まちなかキッチンスタジオ利用開始
- 6・25　環境省は日高山脈一帯と襟裳岬などの地域を「日高山脈襟裳十勝国立公園」として国立公園に指定。総面積、国内最大

被災した能登輪島市。職員を災害派遣へ

まちなかキッチンスタジオ オープンセレモニー

# 村民とともに歩む議会を目指して

　新年あけましておめでとうございます。村民の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのことと心よりお慶びを申し上げます。また、日頃より議会の活動にご理解とご協力を頂いていることに対し、心より感謝とお礼を申し上げます。

　昨年５月に皆様が待ち望んでいた「まちなかキッチンスタジオ」がオープンしました。レンタルキッチン、加工調理室のほか、食事スペースも整備され、隣接する改善センターの１階もフリースペースとして改修されました。

　村内市街地区に誰もが自由に利用できるスペースが出来、村民の皆様に気軽にご利用いただき、多くの方が集い、賑わう場となることを期待しているところです。

　昨年は、７月下旬からの高温、雨不足等により農業の出来秋が心配されましたが、全体的に順調に生育したことで、畑作全体では前年を大きく上回る生産高となる見込みであります。また、畜産関係でも、前年を上回る生産高となる見込みで、全体の農業粗生産高は過去最高となる１６１億円を上回る見込みです。

　また、ＪＡ中札内村麦豆事業部会が令和５年度全国麦作共励会において、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。全国トップレベルの小麦づくりが評価されたもので、本村農業の力強さを改めて実感するところであります。

　懸命にご努力されました生産者の皆様をはじめ、関係機関の方々のご苦労に対しまして敬意と感謝を申し上げるとともに、令和７年が素晴らしい出来秋が迎えられるよう心より祈念しております。

　現在、村議会は８名で頑張っておりますが、村民の皆様におかれましては毎月のように値上がりする食料品などの影響でご苦労をされている中、村議会では村民との対話が大事であると考えており、住民参加型予算制度を構築する中での村民の皆様とのワークショップや茶話会を昨年に引き続き開催する予定です。そういった機会に、生の声を聴かせていただきたいと考えております。

　また、昨年、本村が宣言した「ゼロカーボンシティ宣言」に関する研修会を議会として開催する予定ですので、こちらも、ぜひご参加ください。

　議員は、いつの時代も村民の皆様の生活がより良くなるよう、豊かに安心して生活できるように一生懸命に努力しています。今後とも、ご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

　結びに、本年が村民の皆様にとって、光り輝く素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

**議長　中井　康雄**

| | |
|---|---|
| 6・28 | 村民の福利厚生充実を目指し、スパ等連携事業展開。株式会社そらと連携協定締結 |
| 7・3 | 新しい日本銀行券（新札）発行 |
| 7・9 | 札内川、「水質が最も良好な河川」に選出 |
| 7・27 | ２０２４年パリオリンピック開会 |
| 8・1～ | 日高山脈襟裳十勝国立公園記念連続イベント |
| 8・24 | 日和大元神楽団、33年ぶりの公演 |
| 8・26 | 北海道マツダ株式会社との災害対応車両提供協定締結。道内初 |
| 9・20 | 米大リーグ・LA・ドジャースの大谷翔平選手50本塁打50盗塁を達成。大リーグ史上初 |
| 10・10 | 日高山脈襟裳十勝国立公園記念切手発売 |
| 10・19 | 村のゲートボールチーム「中札内スマイル」初の全国大会出場 |
| 10・27 | 第50回衆議院選挙、投開票。与党過半数割れ |
| 11・10 | 中札内文化創造センターで道民芸術祭開催 |
| 12・2 | マイナカード保険証への一本化開始 |
| 12・10 | 日本原水爆被害者団体協議会ノーベル平和賞 |
| 12・10 | 村議会タブレット使用開始。ペーパーレス化へ |

日高山脈襟裳十勝国立公園　記念祝賀会

南十勝和太鼓奏者が勢揃い、道民芸術祭

# 新春座談会2025

## ～協働の村の前進を目指して～

中札内村は、2004年（平成16年）11月28日、帯広市との合併協議の結果、住民投票により「自立」を選択しました。その決断から20年を経た新年は、住民・行政区・各種団体・行政が一体となって、考え、決定し、責任をもって実行する『協働の村づくり』の原点を見つめ直したいものです。様々な場所で活躍される住民の方々にお集まりいただき、村の魅力や実践している活動について伺いながら、美しい村の未来について考えました。

**村長**　本日は、合併論議当時の村の様子やこれまで村で取り組まれてきた協働の状況、そして今後の目指す村の姿などについて、様々なお立場からお話を伺いたいと思います。まず、自己紹介をお願いします。

**小林**　村に来たのは昭和60年で、平成5年から元大正で焼肉開拓村を経営しています。合併論議においては、『自立の中札内村推進検討委員会』の委員としても活動していました。

**川田**　就職のため村に来てから33年になりました。今は、村の教育委員として3年目に入ったところです。また、中札内スペシャルニーズプロジェクト実行委員会という会を立ち上げ、障がいや不登校、高齢介護などで悩みや困り感を抱える方への理解を広める啓発活動をしています。毎年4月には、世界自閉症啓発デーとして、村内の各事業所にご協力いただき、施設を青色でライトアップするなどの『ブルーdecoプロジェクト』を実施しています。

**寺島**　村出身で、協和で農業を営んでおり、入植してから5代目です。また、村内で太鼓や茶道といった文化活動に参加させてもらっています。20年前、ちょうど自分が成人を迎えたこともあって、住民投票があったことを記憶しています。村の未来はどうなってしまうんだろうと気にしていました。

**太田**　令和4年から、中札内高等養護学校で校長をしております。校長になって初めて勤務した学校で、とても不安でしたが、村の方々に助けていただきながら、学校運営をすることができています。

**小林　利光** さん
焼肉 開拓村 代表
自立の中札内村推進検討委員会 委員

**自立の中札内村推進検討委員会**
20年前の帯広市との合併協議時に、村の目指すべき姿や方策、行財政改革の推進事項について検討するために設置された委員会

**川田　美紀** さん
教育委員
中札内スペシャルニーズプロジェクト 代表

## 自立か合併か　その時、村は？

**村長**　合併か自立かで住民の心が揺れていた当時の村の様子や、それぞれの立場で感じていたことについて教えてください。

**小林**　その当時も、農家の人で、特に若い人たちを中心に活気にあふれ、住民のまとまりがある印象でした。自分たちの地域や文化に誇りを持ち、多くの人がこの村を愛しているのだなと感じていました。人と人とのつながりが強く、お互いの気心が知れる温かなコミュニティーが移住のきっかけでした。また、小さな自治体だからこそ、手を差し伸べられるきめ細かな行政サービスが提供されていました。安心して暮らせる村づくりを心強く思っていましたので、この村を残せたらなと感じていました。

**川田**　当時、幼い子どもを育てる母親として、生活用品や専門の小児医療など大体なんでもそろっている帯広市は、大切な生活圏の一部でした。ですから合併に対する拒絶感はそれほど大きくはなく、住民生活が守られるのであれば合併しても良いんじゃないかっていう思いもあったように記憶しています。

**寺島**　私は本別町にある農業大学校の学生だったので、外から合併の住民投票を見つめていました。自立にせよ、合併にせよ、いずれにもデメリットがあることは理解していました。不安感はありましたが、投票結果を受け入れて、進んでいかなければ…という気持ちでした。

## 協働の村で　人とのつながり

**村長**　それぞれのお立場で、様々な思いがあったことが分かりました。結果として中札内村は自立を選択し、住民同士で協働しながらまちづくりを進めようと決意し、20年が経過しました。今の状況を太田さんはどのように感じますか。

**太田**　先生たちとは、「こんな恵まれた学校はないよね」という話をよくしています。地域の方々からたくさんのお支えをいただいており、道立校の中でもここまで地域とのつながりが強い高校はほかにありません。生徒の現場実習先の多さと生徒たちに対する温かな心持ちは特筆すべきものです。コロナ禍でも現場実習を実施することができたのは中札内村だからこそで、本当に感謝しきれません。

**村長**　村内唯一の道立学校である中札内高等養護学校は、本村にとって

**寺島　達記** さん
農家、ポロシリ太鼓振興保存会 会員
淡友会 会員

大切な存在です。両者の関係はまさに協働の一つの形であり、先生と生徒さんたちにそのように感じていただけるのは嬉しい限りです。さて、協働については文化活動が村内では活発です。寺島さんの取組についてもう少し詳しくお話しください。

**寺島**　郷土芸能のポロシリ太鼓振興保存会で活動しています。会は開村30周年の節目に設立し、開村80周年となる2年後に半世紀の節目を迎えます。私は小学校2年生の時に仲間入りして30年以上続けていますが、太鼓の魅力はやはり叩くだけで音が出るハードルの低さで、小さな子どもから大人までが一緒に音楽を楽しめるところです。合奏した時に音がぴったり合うと、一体感や達成感を感じやすいです。現在も小学生や未就学の子どもたちが頑張ってくれていて、その姿を見た保護者の方も加入してくれるケースも多く、魅力が多世代に広がっています。会員同士も仲が良く、週1回の練習もアットホームな雰囲気でやっています。

**村長**　誰もが楽しめるポロシリ太鼓保存会の活動はまさに協働の象徴です。様々なイベント等で活躍して下さり、ありがたく思います。川田さんも色々な活動をされていますが、きっかけはどのようなものだったのですか。

**川田**　福祉関連の生活支援活動をしているＮＰＯ法人「夢といろ」への関わりが最初でした。育児事業の利用者であったところに声を掛けてもらい、会計管理のお手伝いをするようになりました。また、中札内文化創造センター・ハーモニーホールの音響・照明を管理している『Ｂｅ‐ｉｎ倶楽部』（※当時はボランティア団体）に声を掛けられ、照明を手伝うようになりました。どちらも深い知識は何も持っていませんでしたが、自分が何かの役に立てるなら…との気持ちがありました。そして、自分が主体となって取り組み始めて9年目となるスペシャルニーズプロジェクトについては、福祉や文化活動を通して広がった仲間たちに助けられながら活動させていただいています。他者との関わりに苦手感や困り感を持つ子どもたちが大人になり社会に出ていく時、親ではない地域や職場の方などが彼らの個性を理解してくれれば、生きやすい社会になると思います。一人でも多くの理解者を増やす上で、自分を支えてくれる仲間の存在は心強く、頼らせてもらいながら自分の知識を共有できるよう少しずつ活動を続けています。

**村長**　応援してくれる人がたくさんいるのは、川田さんの活動や熱い思いがあるからこそ。素敵な協働の形だと思います。川田さんの活動を長く継続していただくことは中札内村にとってもプラスとなりそうです。

## 協働で描く村の未来像

**村長**　では、皆さんの活動から、今後の村づくりに望むことがあれば教えてください。

**小林**　今や村内には大きなスーパーのほかにコンビニが3店舗もあって、移住当時はこれほど利便性が高まるとは思っていませんでした。村の活気の現れでしょう。一方、合併論議を経て村は、自立後の財政負担を軽くするため『余分なとこにお金をかけない』という意識を持ち、私たち住民にも浸透させました。必要な公共施設を絞り、行政サービスをスリム化させたのは、人口が減少を続ける今の時代にはプラスだと思います。また、そのおかげで山も水もきれいな素晴らしい自然環境という財産に恵まれていることを認識することができました。そのような歩みを重ねてきた村は、将来にも期待を持てると思います。ただ、財政が厳しい中でも、私は人づくりは大切だと思っていて、特に教育は頑張って予算を投じてやってく

**太田　千佳子** さん
中札内高等養護学校 校長

れると嬉しいですね。

**村長**　教育についてはまちづくりの根幹であり、小林さんの意見をしっかり受け止めます。教育の現場にいる太田さんは、何かお考えがありますか。

**太田**　そうですね。子どもたちは大きな可能性を持っていますが、それを広げるのも潰すのも大人だと思っています。だからこそ私は、地域の方々にも一緒に子育てをしていただきたいです。働くことの喜びや価値を教えるのは、教室だけでは難しいです。学校生活の3年間で、地域の方々にご協力いただき、仕事ってこんなに楽しいとか、誰かの役に立つってことはこんなに嬉しいということをどれだけ体験できるかが、うちの学校の勝負だと思っています。そういう意味では、村の事業所をはじめ、村の人たちが生徒の活動の場を提供して下さり、一緒に地域を作っていけることは本当にありがたいと思っています。引き続きのご協力をお願いします。

**寺島**　ご近所の方に声を掛けていただき、私も養護学校生の実習を受け入れています。ただ、恥ずかしながらそれまでは自宅の近くにあるのに、どんな学校なのか全然知らなかったのです。実習に来た生徒さんから話を聞いて初めて『面白そうな学校だな』と興味を持てました。自分が大層なことをしているわけではありませんが、地域をもっと知ること、色々な人とつながりを広げることはすごく大事だなと思います。

**川田**　つながりを広げる大切さは私も同感です。冒頭でお話ししたスペシャルニーズプロジェクトの一環、世界自閉症啓発デーの活動を通してそれを実感します。村内の事業所などにブルーライトアップ（運動期間中に青い照明を飾ること）の協力のお願いに行くと、「あの青いやつね」とすぐ分かってもらえて、本当にありがたいなと思います。また、お店ごとに様々な飾り付けをしてくれたり、SNSでお気持ちを発信してくれたり、理解促進の大きな力となっています。

## 新年の抱負

**村長**　それでは、中札内村が自立を選択してから20年が経過し、新年は新たな歴史を踏み出す一歩となります。皆さんから新年の抱負をお願いします。

**小林**　今年の3月に息子が村に戻ってくる予定で、私ももう少し商売を頑張っていきたいですね。特に、うちの村には食材がいっぱいあるので、それを美味しく加工して、中札内村を広く宣伝していけるような挑戦を続けたいと思います。

**川田**　困難を抱えた人が生きやすい世の中となるよう、スペシャルニーズプロジェクトなどの活動がこれからも継続、発展していくためにも、様々な人と人とのつながりを広げていきたいと思います。私もしっかり勉強していくつもりです。

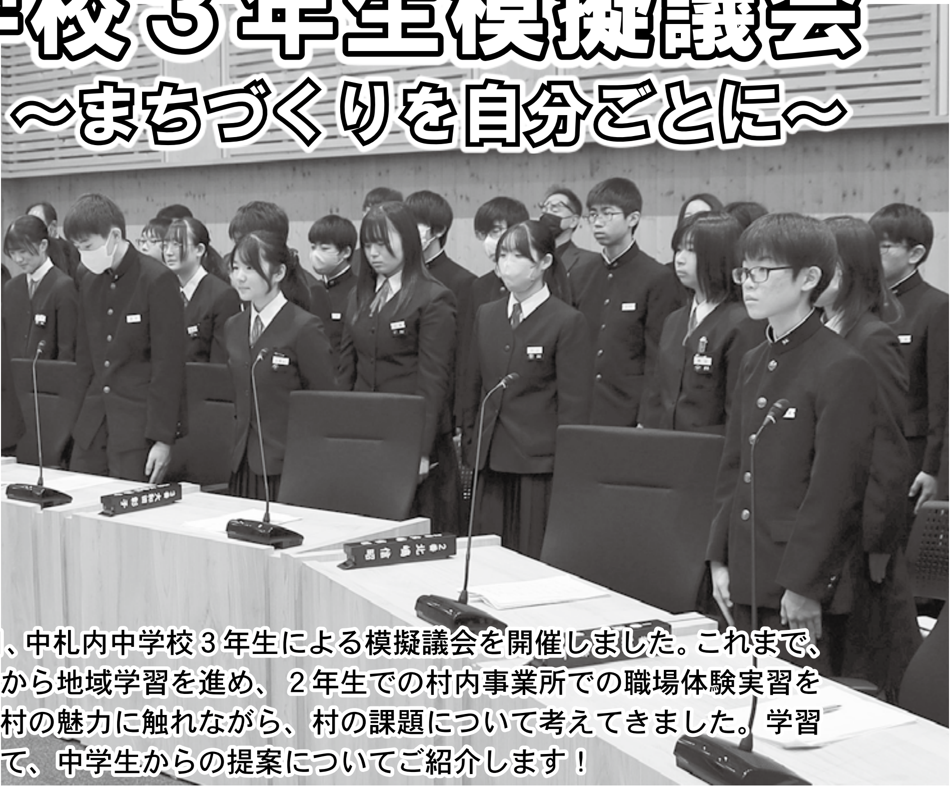
**寺島**　文化活動などの実践を通して見る方の記憶に残り、村の色々なまちづくりに対して『大丈夫だ』『やってみよう』と思ってもらえたら嬉しいですね。古里の活気につながるよう人の縁を大切にしたいと思います。

**太田**　住民の皆さんに、学校が何をしているかをもっと知ってもらうことです。たくさんのご寄付をいただいた2度目のクラウドファンディングの取組では、夏に花と緑のコンサートを開くなど、1年目とは異なる趣きで楽しめる取組を予定しています。そして、クラウドファンディング以外でも、実習や様々な活動を通して、たくさんの人との出会いや学びの場を作っていきたいと思います。

**村長**　中札内村を盛り上げるパワーを皆さんからいただいた座談会となりました。皆さんの行動が協働の和を広げ、深めるきっかけになっており、とても心強く思います。これからも、住民同士のつながりを作り、優しく穏やかな美しい村にしていければと思います。

# 中札内中学校３年生模擬議会

## ～まちづくりを自分ごとに～



11月29日、中札内中学校３年生による模擬議会を開催しました。これまで、中学１年生から地域学習を進め、２年生での村内事業所での職場体験実習を行うなど、村の魅力に触れながら、村の課題について考えてきました。学習の成果として、中学生からの提案についてご紹介します！

**質問者**　総務課へ質問　**荒屋敷さん**

**問**　村の知名度向上の取組として、フォトスポットを村全体に増やし、観光客や知名度アップにつなげるのはどうか？

**答**　ＳＮＳの活用など情報発信に力を注いでいく。ぜひ皆さんにも、おすすめスポットを投稿するなど村を盛り上げる応援団になってほしい。

**再質問者**　総務課へ質問　**林さん**

**問**　ストーリー性やインパクトのあるフォトスポットを作り、ＳＮＳで発信しやすくできないか？

**答**　観光客が村のフォトスポットを巡れるようにマップを作成した。また魅力ある風景を募集する取組など、村を訪れ、魅力を発見し、発信ができるように応援していきたい。

**質問者**　教育委員会へ質問　**熊谷さん**

**問**　タブレットを使用する授業が多く、机が狭いため、『天板拡張くん』の導入はできないか？

**答**　取付けも簡単で、比較的低コストだが、中学校教室は狭くなり、避難動線の確保ができない。小学校低学年から導入する方向で検討したい。

**再質問者**　教育委員会へ質問　**廣瀬さん**

**問**　中学校では、授業で使用する教材が小学校と比べて多いため、中学校への導入を優先してほしい。

**答**　確認したが、やはり教室の移動スペースは狭くなってしまう。小学校では、パソコンの落下による故障が多いため、導入の優先順位は小学校からとしたい。

**質問者**　産業課へ質問　**平山さん**

**問**　まちなかキッチンスタジオで、農家の方々に協力してもらい規格外の野菜を使用した料理教室を開催できないか？

**答**　食料を無駄にせず活用するフードロス改善の理解、また農業が基幹産業である中札内村ならではの食育教室について検討していきたい。

**再質問者**　福祉課へ質問　**佐藤（亜仁）さん**

**問**　ベジチェックの設置場所を変更し、利用を促進することで野菜摂取量のチェックで健康づくりや地産地消の取組ができないか？

**答**　ベジチェックは、使用機会を増やすため各種イベントへ持ち出し、多くの方に利用してもらっている。今後も、健康づくりに活用したい。

**質問者** 総務課へ質問 **桃井さん**

**問** 「ごみ拾いイベント」への参加意欲を高めるためにポイント制を導入するなど取組はできないか？

**答** 身近な地域で活動できる行政区や村内事業所などと連携し、参加意欲を促進するような環境美化活動となるよう努力したい。

**再質問者** 総務課へ質問 **渡部さん**

**問** 「清掃イベント」を7月に追加実施しボランティアなどの参加者を増やし、清掃活動範囲も農村部などに拡大できないか？

**答** 農村部地域の状況に応じて範囲の検討をしたい。またボランティア活動として協力いただける方や団体を増やしていきたい。

**質問者** 福祉課へ質問 **佐藤（真衣）さん**

**問** 村での子育て環境の改善と支援について、村での取組内容や父親にも子育ての知識を身につけてもらうイベントを実施してはどうか？

**答** 子育ての知識を身に付けられる情報提供や広報活動を工夫し、子どもの成長を実感できる環境づくりを進めたい。

**再質問者** 福祉課へ質問 **小丹枝さん**

**問** 村全体が子育てに対して知識を得るために、村で行っている取組をもっと周知してはどうか？

**答** 子育てについて、職場や地域社会の理解や認識を深めるため、村で行っている子育て活動の情報や育児休暇制度について、広く情報発信を行っていきたい。

**質問者** 教育委員会へ質問 **佐藤（真穂）さん**

**問** 文化創造センターや図書館だけでは学習スペースが少ないため、新たな学習スペースを設置できないか？

**答** 児童生徒が自主的に学ぶ姿が各公共施設で見られる。改善センターに新たなフリースペースができたため、学習する場として活用してほしい。

**再質問者** 産業課へ質問 **中村さん**

**問** 改善センターのフリースペースについて学習スペースを分けるなど環境整備ができないか？

**答** 誰でも使用でき、飲食も可能。できたばかりの施設で、まずは多くの方に知ってもらい利用してもらいながら、利用者の状況にあわせた施設環境の改善をしていきたい。

**質問者** 施設課へ質問 **二瓶さん**

**問** 空き家は村の景観が損なわれる。今後の空き家への対策などはどのように考えているか？

**答** 『空き地・空き家バンク』という制度がある。また、今後『景観計画』で空き家の改修や除去などどのような取組ができるか研究していきたい。

**再質問者** 施設課へ質問 **山野さん**

**問** 『空き地・空き家バンク』を利用する人のための質問サイト、空き地が観光拠点となるように屋内展望台にするなど有効活用を図れないか。

**答** 現在、利用者に対しては電話・メールなどで質問や要望に応えている。展望台は場所や施設による周辺への景観にも配慮する必要がある。

**質問者** 教育委員会へ質問 **加藤さん**

**問** 中学校の正門・駐車場について、スクールバスと登下校の生徒の動線が重ならないように改善できないか？

**答** 改修には多額の費用が掛かる。現在の状況下で「どこを通ると安全なのか」、自ら危険を予測して回避する行動を促してもらいたい。

**再質問者** 教育委員会へ質問 **馬場さん**

**問** 生徒の登下校時の動線を確保するために、正門・南門の左側部分を撤去できないか。

**答** 学校敷地内の通路は、歩く人と車やバスの共有スペースとなっている。朝夕の登下校時のバスなどは、生徒自身も車両の出入りを確認・注意することで危険を回避することができる。

## 中札内村「共育の日」事業　令和６年度教育講演会

# “よい子”の心に何が起きているか

精神科医である香山氏から、現代の子どもたちが抱える心の問題である「自己肯定感の低下」について学び、子どもの自己肯定感を低下させないための関わり方、また、大人と子どもが共通の話題を持って話をすることの大切さについて一緒に考えてみませんか？

| | |
|---|---|
| 日　　時 | 令和７年２月15日（土）18：30～20：00　受付18：00～ |
| 場　　所 | 中札内文化創造センター　ハーモニーホール |
| 申　　込 | １月17日（金）までにQRコードまたは電話でお申込みください |
| お問合せ | 中札内村教育委員会　TEL（６７）２９２９ |

申し込みフォーム
QRコード

**参加無料です。ぜひご参加ください！**

講師　**精神科医・総合診療医　香山リカ　氏**

1960年札幌市生まれ。東京医科大学卒業。
豊富な臨床経験を活かして、現代人の心の問題を中心に様々なメディアで発言を続けている。専門は精神病理学。
2022年４月より、北海道のむかわ町国民健康保険穂別診療所でへき地医療にも取り組み、北海道と東京の二拠点生活を送っている。

## きらきら保育園 生活発表会スナップ
11/30（土）

# 男女共同参画に関する中学生作文コンクール
# 髙原さんが最優秀賞（中中1年）

令和６年度「男女共同参画に関する中学生作文コンクール」の受賞作品が決定しましたのでお知らせします。（※応募作品数　合計37作品）

**●最優秀賞**
「家族と助け合い」　髙原　麻央　さん

**●優秀賞**（50音順）
「なりたい自分に」　田端　花　さん
「自分の気持ち」　森田　芽依　さん

**●入　選**（50音順）
「世界を平等に」　伊東　駿斗　さん
「自分を探して」　林　理愛菜　さん

※受賞作品は村ホームページでご覧になれます。（下のQRコードでご覧ください）

**《最優秀賞作品抜粋》**
**「家族と助け合い」**
（髙原麻央さん作より一部抜粋）

〝家族とは、それぞれの苦手なこと、できないことを補っていろんなことを分担し、助け合いをしていける存在です。私の意見かもしれないけれど、社会も、私の家族みたいに互いに、出来ること、得意なことをし、助け合いジェンダーが少ない、生きやすいところにしたいです。〟

**《講評》**
髙原麻央さんの作品について
森田　匡彦　村長

作品を読み、とても温かみにあふれる日常が目に浮かびました。男だ、女だ、という固定観念に縛られず、お互いにできることをして支え合うご両親は格好良いですね。そんなご両親を尊敬し、当たり前のように支えられるご兄妹も素敵です。あなたのご家族のように、優しく穏やかな美しい村づくりに私たちも頑張ります。

## 令和６年度　村表彰条例に基づく被表彰者の推薦をお願いします

スポーツ活動で優秀な成績を収められた方に対し、表彰条例に基づく表彰を３月に行います。要件は次のとおりです。

**【奨励表彰の基準】**
村内に在住する方もしくは父母が村内に在住している方、または村外に住んでいる方で中札内村の団体に所属している方で、次のどちらかに該当する方

(1)各種スポーツ大会において、個人・団体で、全道大会優勝または全国大会３位以内の成績を収めた方
(2)世界大会（世界選手権、ワールドカップ、オリンピック等）に出場した方

※「小学生」、「中学生」、「高校生・一般（大学等含む。）」の３区分で、各区分１回の受賞としますが、世界大会に出場した場合は再度受賞することができます。

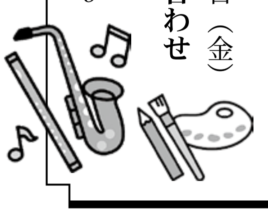
この表彰にふさわしい方の推薦を、1月31日（金）までにお願いいたします。

**◎連絡先**
総務課総務グループ
℡（６７）２３１１

**●スポーツ賞及び奨励賞、ジュニアスポーツ賞及び奨励賞**
・個人及び団体で十勝大会優勝（ジュニアの小・中学生の場合は３位以内）の成績を収めた人
・個人及び団体で全道・全国大会６位以内の成績を収めた人
・個人及び団体で世界大会に出場した人
・スポーツに関する功績（本村のスポーツ振興に顕著な功績が認められる個人及び団体）

**●ジュニア文化賞及び奨励賞**
・個人及び団体で十勝大会優勝（最優秀賞、金賞等）の成績を収めた人
・個人及び団体で全道大会入賞（概ね６位まで）の成績を収めた人
・個人及び団体で全国大会入賞（概ね６位まで）の成績を収めた人
・個人及び団体で国際大会に出場した人

**◎推薦締切**　1月31日（金）
**◎推薦受付・お問い合わせ**
教育委員会
℡（６７）２９２９



住民の声から考える

# 令和６年12月２日からの マイナ保険証を基本とした仕組みへの移行について

**●窓口・お問い合わせ　住民課住民グループ　℡（６７）２４９３**

村HP

令和６年12月２日から、従来の保険証が新規発行・再発行されなくなりました。
これに伴い、住民の皆さんから次のような質問が寄せられていますので、お答えします。

**質問**　**従来の保険証が発行されなくなったら、病院を受診できなくなるのではないか？**

**答え**　お手元にある「従来の保険証」は、最長１年間（令和７年12月１日まで）使用できますので、ご安心ください。

※従来の保険証の有効期限は次のとおりです。
- 国民健康保険、後期高齢者医療制度の方　…　最長で令和７年７月31日まで
- 上記以外の健康保険の方　…　最長で令和７年12月１日まで（加入する健康保険により異なる）

※有効期限が切れたり、券面内容が変更となる場合は「従来の保険証」を使用できなくなりますが、切れ目なく医療（保険診療）を受けることができるよう、ご自身が加入している健康保険から案内等がありますので、必ずご確認ください。

## 医療機関等に「これ」を持っていけば大丈夫！

「マイナンバーカードを持っているか」「マイナ保険証の利用登録をしているか」で、持ち物が異なります。

| マイナンバーカード | マイナ保険証利用登録 | 医療機関等への持ち物 |
|---|---|---|
| 持っている | している | マイナンバーカード＋資格情報のお知らせ（マイナ保険証が利用できない医療機関等の場合は必要）　または　従来の保険証　または　資格確認書 |
| 持っている | していない（ぜひ利用登録をご検討ください） | 従来の保険証　または　資格確認書 |
| 持っていない（ぜひ交付申請をご検討ください） | － | 従来の保険証　または　資格確認書 |

「資格情報のお知らせ」と「資格確認書」は、皆さんの状況に応じて順次交付します。（加入する健康保険により異なる）
お手元に届き次第、上記のとおりお持ちください。

**質問**　**マイナンバーカードの「保険証利用登録をしているかわからない」「暗証番号４桁がわからない（入力を３回間違え、ロックがかかった）」どうしたらよいか？**

**答え**　役場窓口にお越しいただくことで、職員がお手伝いし、登録状況を確認できます。
また、暗証番号４ケタの再設定も行うことができます。

※保険証利用の登録状況は「ご自身のスマートフォン」「医療機関等の受付」「セブン銀行 ATM」でも確認可能

令和７年中に運用開始予定

# 住民票等に記載される氏名等の文字が国が決めた文字になります

住民票などを出力するシステムが、国が決めた仕様に基づいて作られた「**標準準拠システム**」になるため、役場で独自に作成した「髙」や「﨑」などの**外字**（役場で独自に作った文字）が国で決めた文字「行政事務標準文字」に統一されます。

そのことにより、住民票などに記載された氏名等の文字に違いが発生します。

## 外字って？

一般的なパソコンで表示できる文字の中に含まれない文字で、必要に応じてパソコンを使う人が作成して追加する文字のことです。

主に人の氏名や地名など、難しい漢字や旧字をパソコンで使うときに使用します。

## 今までとこれから

**今まで**

**村が作った外字を使用**

役場ごとで仕様が違う
住民票等出力システム

**これから**

**行政事務標準文字を使用**

国が決めた仕様の
住民票等出力システム

**例えばこの文字！**

| 村独自で作った文字 | | 国の標準仕様の文字 |
|---|---|---|
| 「髙」 | ⇒ | 「髙」 |
| 「廣」 | ⇒ | 「廣」 |
| 「畑」 | ⇒ | 「畑」 |

上の三つの文字は見た目がほとんど変わっていませんが、左側は自治体が独自で作った文字です。他の自治体等で印刷すると表示されず、「行政事務標準文字」に登録しなおす必要があります。

**外字使用になっている方には、準備ができ次第お知らせを送付しますのでご確認ください。**

### 標準準拠システムとは？

国が令和７年度末までを目標に進めている「自治体情報システム標準化」（※）に対応したシステムのことです。

このシステムは、自治体が使用している住民票などを出力するシステムを国が決めた仕様書に基づき作られた全国共通のものをいいます。

これにより、「住民の利便性の向上、行政運営の効率化」が期待されています。

（※）「自治体情報システム標準化」…国が掲げるＤＸ施策の一つ。自治体が使用する住民サービスに直結する２０業務のシステムを、国が示す仕様書に併せた標準化システムへ移行する取り組み。

●お問い合わせ　住民課住民グループ　TEL（６７）２４９３

# アイスキャンドルで日高山脈を作ろう!!

## アイスキャンドル作成のご協力をお願いします

今年も、道の駅でアイスキャンドルによる日高山脈を作ります！！雄大な日高山脈と同様、約1500個のアイスキャンドルを必要とします。ご自宅や職場で作ったアイスキャンドルを、受付期間にお持ちください。村民の皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いします。

| | |
|---|---|
| ★受付期間 | １月25日（土）午前10時～午前12時 |
| ★場　　所 | 道の駅なかさつない<br>ご自宅や職場などで各自作ったアイスキャンドルを持参ください。<br>※アイスキャンドルを運ぶことができない方は取りに伺いますので、１月22日（水）までに事務局までご連絡ください。<br>※アイスキャンドル作成にご協力いただいた方には、日高山脈特製クリアファイルとポストカードをプレゼントします。 |
| ★点灯期間 | １月25日（土）～26日（日）　各日午後５時頃～ |
| ★点 灯 式 | 各日午後４時頃からアイスキャンドルに点灯<br>※実行委員と一緒に点灯したい方は午後３時50分までに道の駅にお越しください。 |

●お問い合わせ：
日高山脈国立公園化 PR 事業実行委員会（産業課　TEL ６７-２４９５）

村ホームページには、詳しい情報やキャンドルの作り方も掲載しています。→

## 健康ポイント事業のおしらせ

### ポイント獲得と提出物の期限について

歩数ポイントやデータ送信ポイントなどの獲得は、**令和７年１月18日（土）が期限**です。また、未送信のデータや提出物が必要なポイントの締め切りは令和７年１月31日（金）となっていますので、お忘れのないようにお願いします。提出は保健センター、またはサツドラ中札内店の提出 BOX までお願いします。

| ポイント名 | 提出するもの | ポイント | 注意 |
|---|---|---|---|
| 健康診断・がん検診受診ポイント | 健康診断やがん検診など今年度受診結果のコピー | 300 | 年度１回のみ |
| 運動施設利用ポイント | スタンプカード | スタンプ５個につき100 | 400ポイント上限 |
| 七色野菜彩りプラスポイント | スタンプカード | スタンプ・シール３つで200 | 400ポイント上限 |
| 筋肉アップチャレンジポイント | 初回提出から３か月以上経過した体組成結果 | 500 | 筋肉量が増加または標準内で維持 |
| アンケート調査協力ポイント | アンケート紙面（WEB 回答は紙提出不要） | 200 | 初回に回答した方のみ |

●総合相談窓口 福祉課保健グループ TEL（６７）２３２１（保健センター内）

酒蔵「碧雲蔵(へきうんぐら)」×まちなかキッチンスタジオ共催事業

# 「中札内村産食材で『作って・食べて』楽しむ地酒の会」

「まちなかキッチンスタジオ」と酒蔵「碧雲蔵」を運営する上川大雪酒造㈱は、地域の食と地酒による体験型の事業を開催します。札内川流域の伏流水で仕込まれた地酒の試飲（飲み比べ）ができる貴重な機会ですので是非ご参加ください。

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和７年２月１日（土）15：00～17：00 |
| 場　所 | まちなかキッチンスタジオ |
| 内　容 | ①地元食材を使った調理５品程度（※エプロンと三角巾をご持参ください。）<br>②地酒の試飲（飲み比べ） |
| 対　象 | 20歳以上の十勝管内在住者（※定員24名） |
| 参加料 | １，５００円 |
| 申　込 | 記載ＱＲコード、またはまちなかキッチンスタジオへ１月18日（土）までにお申込み（TEL0155-67-2250）ください。 |

申し込み用サイト

**※本会は、お酒を提供します。会場へは、公共交通機関等をご利用になるなど飲酒運転は絶対におやめください。**

**問い合わせ先：まちなかキッチンスタジオ TEL（６７）２２５０**

## 令和７年度 特定計量器定期検査対象（大型はかり）の調査を行います！！

令和７年度は特定計量器定期検査の実施年です。

「取引」「証明」に使用するはかり（特定計量器）は、２年に１度の周期で知事が行う検査を受けなければならないと「計量法」で定められています。

取引又は証明に使用されている大型はかり（ひょう量１㌧以上）の更新・追加導入がございましたら産業課までご連絡ください。

**産業課　TEL（６７）２４９５**

## 男(おとこ)の料理教室参加者募集！！

料理に関心がある方、新しい料理を学びたい方、子どものお弁当を作ってみたい方、奥様においしい料理をふるまいたい方など年齢問わずどなたでも参加できます。

| | |
|---|---|
| テーマ | 『のっけて簡単！おなかと栄養を満たす丼ぶり献立』 |
| 日　時 | 令和７年１月25日（土）10：00～12：30<br>（受付9：45～） |
| 会　場 | まちなかキッチンスタジオ<br>レンタルキッチンスペース |
| 対　象 | 村内在住の男性 |
| 内　容 | 調理実習・栄養講話 |
| 講　師 | 中札内村食育サポーター他 |
| 参加費 | 500円 |
| 定　員 | 20人 |
| 持ち物 | エプロン、三角巾、筆記用具、ふきん |
| 申込期間 | １月６日（月）から１月20日（月） |
| 申込先 | 保健センター（電話　67-2321）<br>または右の申し込みフォームへ→ |

**メニュー**

- ビビンバ丼
- 切干大根のサラダ
- 白菜と春雨のスープ

**●お問い合わせ 福祉課保健グループ TEL（６７）２３２１**

# 中札内消防署からのお知らせ

## 暖房器具からの火災に注意

暖房器具による火災に注意が必要な季節となりました。暖房器具の上に洗濯物を干したり、布団や衣類など燃えやすいものを近くに置かないようにしましょう。また、燃料部分や電源コードに異常が無いか定期的に確認し、ほこりなどの汚れは清掃しましょう。

**❶ 機械が急に止まったりするなど、いつもと違う動きをしている**
**❷ 使用中に異常な音や振動がする**
**❸ 変な臭いがしたり、煙がでている**
**❹ 電源コードが異常に熱い**

以上のような「いつもと違う」「何かおかしい」と思う状態が見られたら使用を中止し、メーカーや販売店等に相談しましょう。

## 冬季の救急事故を予防するために

### ○凍結路面での転倒に注意

降雪時や凍結路面では、滑りにくい靴を履きましょう。天候を事前に確認し、残雪や凍結路面を避け、ゆっくり歩きましょう。降雪後、数日間は特に注意が必要です。

### ○屋根の雪下ろし作業に注意

作業開始時や終了時の疲れがでてきた時は、注意力が散漫になりやすいので慎重に作業しましょう。晴れた日ほど要注意！

・作業を行う際は、家族や隣近所の方にも声を掛け、２人以上で作業を行いましょう。
・命綱とヘルメットを着用し、はしごの固定も忘れずに行いましょう。
・除雪道具の点検や手入れを定期的に行いましょう。

## 新たに２名の消防団員が入団！

中札内村消防団では12月６日に辞令交付式を実施し、新たに男性１名・女性１名、計２名の方が入団しました。今後は村民の安心と安全を守る消防団員として活動していきます。

**中札内消防署では消防団員を募集しています。**

興味のある方はお問い合わせ下さい。

**中札内消防署 ＴＥＬ（６７）２１１１**

## 令和７年　中札内村消防団出初式

**日時：１月６日（月）午前11時から／場所：中札内神社および村民体育館**

お問い合わせ　中札内消防署　TEL ６７－２１１１

# 中札内村立診療所便り No.34

所長　髙石 恵一

お問い合わせ　中札内村立診療所 TEL（67）2012
〒089-1332　中札内村西２条南３丁目23

## 皆さんは体の保湿してますか？～日頃のスキンケアのススメ～

所長の髙石です。新年あけましておめでとうございます。今年は12月に入って急激に寒くなり、空気も乾燥する季節になりましたね。それに伴って、診療所では皮膚のかゆみや乾燥などの皮膚トラブルについての相談を受けることが増えました。皆さんは日頃から入浴後等に、保湿剤等でのスキンケアを行っていますか？　今回は意外と知らない体のスキンケアについてのお便りです。

### ● 皮膚の乾燥はなぜ良くないの？

正常な皮膚では、肌の一番外側にある表面の層（角層）がバリア機能として働き、体の外からのさまざまな刺激から体を保護し、体内の水分が体の外に失われるのを防いでいます。そのバリア機能を果たすのが、体の皮膚にある「皮脂（あぶら分）」なのです。「年を取ると皮膚のあぶらが無くなる」と言いますよね。**皮膚の乾燥は、かゆみや湿疹の大きな原因となります。**

### ● どうしたら皮膚の乾燥を防げるか？

皮膚のあぶら分を「取りすぎない」ことと、「補ってあげる」ことの２つが大切です。
皮膚が乾燥している方や冬の体の痒みにお困りの方は、下記のポイントを心がけましょう。

**①　皮膚のあぶら分を取り過ぎない**

**・入浴時にアクリルたわしや垢こすりをなるべく使わない**

：皮膚の表面 ( 角層 ) を傷つけ、バリア機能が壊れます。せめて使うとしても週１回程度にしましょう。

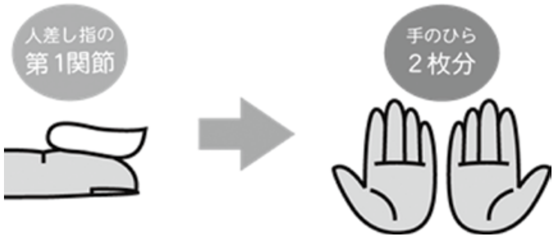
**・冬場の石鹸・ボディーソープの利用は１～２日おきにして、お湯での撫で洗いのみにする**

：現代の日本人は石鹸を使い過ぎていると言われています。石鹸は皮膚のあぶら分を根こそぎ取り去ります。皮膚についている汗の汚れは水溶性で、お湯による撫で洗いでも汚れは十分に落ちます。
体の乾燥にお悩みで、毎日石鹸を使って体を洗っている方は試してみてはいかがでしょうか？（もちろん陰部・脇・足などは毎日石鹸をつけて洗いましょう！）

**②　保湿剤で皮膚のあぶら分を補ってあげましょう（スキンケア）**

スキンケアとは入浴後などに保湿剤を使用して皮膚のバリア機能を補正することをいいます。皮膚を清潔にしたあとに必ず保湿剤を塗りましょう。保湿剤は、医療機関で処方してもらうものと、薬局で誰でも購入できるものがあります。保湿剤は、擦り込むのではなく、皮膚にたっぷりとのせて伸ばすように塗ります。

**大人の人差し指の先端から第１関節まで、チューブから押し出した量 ( 約0.5g) で、大人の手のひら２枚分の面積に塗るのが適量**です。スキンケアは１日に何度行っても問題ありません。皮膚の乾燥がひどい方は朝と晩の１日２回保湿を行いましょう。




**「皮膚がかゆい」、「湿疹ができた」等の皮膚トラブルがございましたら、お気軽に診療所までご相談にいらしてくださいね！**

**★当院は１月６日（月）から通常通り診療を開始いたします★**
**★（インフルエンザワクチン接種日です）★**

（年末年始の体調不良の際には、連携医療機関である「更別村診療所（５２－２３０１)」にご相談ください）

中札内村立診療所
公式 HP

図書館の
最新情報

# 図書館だより

蔵書検索は
こちら

■開館時間　10 時～ 18 時　　■ＴＥＬ　0155-67-2261
■休館日　火曜日 ( 祝日の場合は次の平日 ) ／年末年始 12 月 29 日 (日) ～ 1 月 3 日 (金)

## 催し案内

### 土曜日おはなし会

**1月11・25日 (土)**
**10：30～11：00**

絵本や紙芝居を読むおはなし会

▶会場　村図書館おはなしるーむ
▶対象　どなたでも
▶参加　無料・申込不要

### ベビー＆キッズタイム

**1月15日 (水)**
**10：30～11：00**

0 歳児から楽しめる絵本を読むよ！

▶会場　村図書館おはなしるーむ
▶対象　乳幼児と保護者
▶参加　無料・申込不要

### ふゆやすみ工作会

**1月10日 (金)**
**13：30～15：30**

牛乳パックでペン立てを作ろう！

▶会場　中札内文化創造センター創作室
▶定員　先着 16 名
▶対象　幼児～小学生（未就学児は保護者同伴）
▶持物　はさみ、飾りに使う色紙等
▶申込　図書館カウンター
　　　　電話（TEL 67-2261）

締切
1月８日

## お知らせ

### 北海道立図書館の電子図書館を利用してみませんか？

**電子図書館の利用登録は村図書館でできます**

**電子書籍約 6,800 冊**
旅行ガイドブックや料理本、ビジネス本や語学学習本など

**オーディオブック約670点**
耳で聴く本。文字が見えにくい方も読書が楽しめます。

### 利用登録方法

1. 利用登録申込書に記入
2. 村図書館カウンターで申込（申込書と身分証明書が必要です）
3. 利用者カード発行後、道立図書館での本登録が完了したらご利用できます。道立図書館ホームページの利用者ポータルでログインできるかご確認ください。

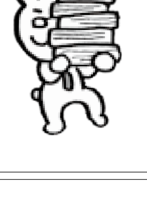
### お申込みいただける方

中札内村にお住まい、もしくは通 勤・通学されている方
（村図書館の利用者登録が必要です）

詳細は村図書館または北海道立図書館ホームページをご覧ください。

## 今月の展示

### 児童書コーナー
### 「暇つぶし大作戦」



寒くて家にこもりがになるこの時季。
もし暇をもてあましていたら、図書館のこのコーナーに行ってみよう！
暇つぶしにぴったりの遊びの本や、読むのにとっても時間がかかりそうな長いおはなしが大集合だよ！

### 一般書コーナー
### 「手軽な読初（よみぞめ）」

新年に初めて読書することを「読初（よみぞめ）」というそうです。今月の展示では、すぐに結末がわかり、１日１話で読みきれる、短編集やエッセイを特集します。読書の時間をなかなかとれない人も、新年を手軽な本から始めてみませんか？

## ゼロカーボン講座を開催
～生涯学習！みんなで考えよう、地球のこと～

12月２日、「ゼロカーボンへの取組講座」を開催しました。講師に、北海道地球温暖化防止活動推進員の岡崎朱美氏をお招きし、今「家庭」でできることについて学びを深めました。講演では、地球温暖化の現状や今後の予測、家電の消費電力など幅広い内容でお話いただきました。

参加者からは「自分でもできることが見つかった」「家電の買い替えを検討したい」など、ゼロカーボンに向けた具体的な取組につながる学びの場となりました。

## 認知症予防に向けた講演会を開催
～聴いて学んで、健康寿命を延ばそう～

12月５日、北海道新聞社帯広支社長の石原宏治氏を講師に認知症予防講演会を実施しました。講演では、「平均寿命マイナス健康寿命の10年をどう生きるか」をテーマに、寝たきりや認知症を予防しながら健康に暮らすコツについて講師の実体験などの事例から学びました。

参加者からは「介護の体験談もありわかりやすかった」「目の前に迫っている課題でとても参考になった」と認知症だけではなく、健康に過ごしどのような最期を迎えるかを考えるきっかけとなりました。

## 地方創生への支援に感謝状
～クラウドファンディングで村を全力応援！～

12月17日、クラウドファンディング事業を通して、村の地方創生に多大な寄付をいただきましたオープンハウスグループの荒井正昭社長個人に村から感謝状を贈呈しました。

今回、フェーリエンドルフでばん馬とのふれあい等の新たな体験事業を実施するために行っているクラウドファンディングへの寄付で、村の魅力発信に大きな推進力となり、村としても十勝全体を盛り上げるため全力で取り組んでいきたいと思います。

## 上札内小学校児童によるチャリティー寄付
～美しい気持ちをいただきました～

12月19日、上札内小学校児童から村の福祉のためにと寄付をいただきました。この事業は、上札内小学校において、児童とCS（コミュニティ・スクール）とが、なんと種から育てた花をドライフラワーに加工し、その材料でクリスマスリースとハーバリウムなどを作るものです。

作った作品を自分たちで道の駅で販売し、その収益を村へ寄付してくれました。自分たちで花を育てるところから寄付まで、とても美しい気持ちがあふれた活動に感謝しきれません。

## 令和6年度 調理師業務従事者届 提出期限のお知らせ

調理業務に従事している調理師は、調理師法により2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならないと定められています。**令和6年度分は、令和7年1月15日までに提出してください。**

■届出が必要な調理師
以下の施設、店舗で調理の業務に従事している方
・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
・飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業、複合型そうざい製造業

■提出先
北海道全調理師会帯広支部
（帯広市西7条南19丁目
北海道ホテル内
電話（26）5858）

■提出期限
令和7年1月15日まで

■届出用紙
一般社団法人北海道全調理師会 帯広支部、北海道帯広保健所及び各地域保健支所。インターネットでの届出も可能です。

■詳細・お問い合わせ
・北海道全調理師会
TEL 011（511）1326
・北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL 011（231）4111
・北海道帯広保健所
TEL（27）8638
及び、各地域保健支所にお問い合わせください。

インターネット提出サイト→

## 風疹抗体検査・予防接種無料期間のお知らせ

村での風疹抗体検査とワクチン無料接種は、令和6年度中で終了します。対象の方（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性）には、文書を送付しておりますので接種をご希望の場合は書類をご確認の上、村診療所までご予約ください。

■検査無料期間
令和7年2月28日（金）まで
※予防接種は3月末まで

■お問い合わせ
福祉課保健グループ
TEL（67）2321

ご存知ですか？

## 結婚新生活支援補助事業

結婚を機に中札内村に転入される新婚世帯に対し、婚姻に伴う住居費および引越し費用を最大30万円補助する事業です。

**詳しくは、お問い合わせいただくか、村ホームページをご確認ください。**

村ホームページ

住民課住民グループ
**電話（67）2493**

## 中札内村公式LINE（ライン）とSNS（エスエヌエス）一覧

公式LINE
友だち登録用

村公式SNSアカウント
一覧ホームページ

## 確かな選択 賢い消費者 ＝中札内消費者協会＝

今から考えてみませんか？「デジタル終活」

### ～"見えない契約"で、残された家族が困らないために～

スマートフォンやパソコン等が普及した現代社会ならではの遺品として、「デジタル遺品」があります。定義はありませんが、故人がネット上に保有していた資産のデータやサブスクリプション（以下、サブスク）を契約していた場合のアカウントを含めてそう呼ばれています。中には遺族が契約内容の確認や解約をしたくても、ID・パスワードの手掛かりがないために手続きに困るケースが見られます。

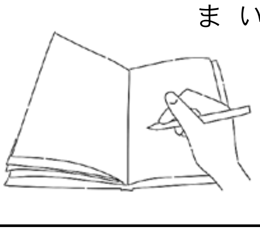
**【事例1】故人が利用していたネット銀行の手続きをしたくてもスマホが開けず、ネット銀行の契約先がわからない。**

**【事例2】故人が契約したサブスクの請求を止めたいが、ID・パスワードがわからない。**

**対策①** 万が一の際に遺族が故人のスマホやパソコンのロックを解除できるようにしておきましょう。一方で第三者に知られないよう、適切に管理することが求められます。

**対策②** ネット上の資産やサブスクの契約は、サービス名・ID・パスワードを整理しておきましょう。オンラインで契約するサービスは契約書面が紙でなくメールなどで交付されるケースがあり、遺族が簡単に見つけられないことがあります。日頃から整理しておくことが大切です。

**対策③** エンディングノートの活用も検討しましょう。



**対策④** 自分自身に何かあった時に備えて、スマホなどのアカウントにアクセスできる人を設定するソフトウェア提携事業者（Apple（アップル）、Google（グーグル））のサービスを活用しましょう。

集まれ！子どもたち！！

# 「なかさつない村 冬まつり」

**日時** 1月26日（日）午前10時～12時　**会場** 道の駅なかさつない南側

この冬も道の駅なかさつないにて「冬まつり」を開催します。スリル満点の「スノーラフティング」に「雪中宝探し」「スタンプラリー」「そりすべり」の他、焼きマシュマロやホットミルクの配布、キッチンカーも出店予定。寒いけど道の駅で元気に楽しくあそぼう！

※天候、その他事情により、内容・時間変更、中止になる場合があります。

●主催・お問い合わせ　中札内村観光協会 TEL（６８）３３９０

# 固定資産税（償却資産）をご申告ください！

１月１日現在で村内に償却資産（事業のために使用する構築物機械、器具など）をお持ちの方は申告が必要になります。過去に所有されている方に対しては12月下旬に案内を発送していますが、新規で取得された方は新たに申告が必要です。

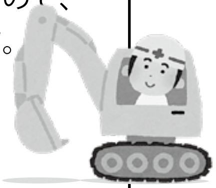
また、中小企業が令和７年３月31日までの間に中小企業等経営強化法に規定する認定先端設備導入計画に従って、先端設備や事業用家屋などを取得した場合は、固定資産税の課税標準額が３年間、２分の１円に軽減されますので、申告時に関係書類の提出をお願いします。

**■受付期間**

１月６日（月）～31日（金）

**■申告場所**

住民課税務出納グループ TEL（67）２４９２

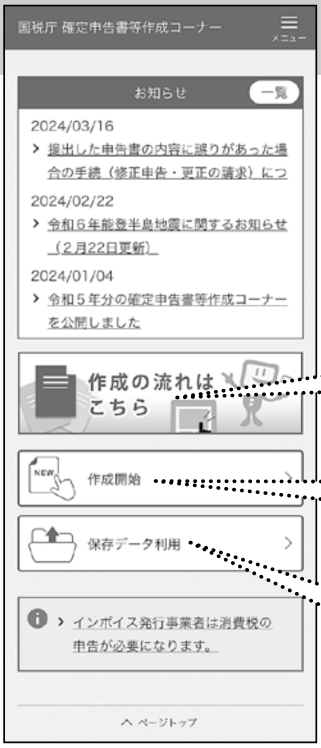


かんたん・便利♪

# ネットで e-Tax スマートフォンから確定申告

スマートフォンをお持ちの方は、国税庁のホームページ、確定申告書等作成コーナーからサクサク簡単に申告ができます。

国税庁のホームページから、確定申告してみませんか？　ブラウザアプリ、検索サイトで「確定申告」と検索してください。




確定申告書等作成コーナーには、申告書作成の流れやスマホ申告操作マニュアルも用意されています。

手順などを確認する必要がない場合、申告書の作成はここをタップして始めます。

データは保存できるので、操作や手順がよくわからなくなった場合でも、作成途中で保存してやり方を確認してから作成を再開できます。

確定申告書等作成コーナー

確定申告

**推奨ブラウザ**

iPhoneの方　Safari

Androidの方　Chrome

**※確定申告書等作成コーナーは、マイナンバーカードを読み取れるスマートフォンに対応しています。**

## 第40回 村民スポーツ大会を開催します!!

### 卓球大会

★と　　き　２月16日（日）午前９時から
★と こ ろ　中札内交流の杜　アリーナ
★競技方法

| | |
|---|---|
| **１．**個人戦<br>男子シングルス・女子シングルス<br>※大会は階級別で実施（自己申告）<br>Ａ経験者～中級　Ｂ初級～中級 | **２．**各階級３～４名による<br>予選リーグ、決勝トーナメント<br><br>**３．**１セット11点<br>５セットマッチ |

※中学生以上はＡ・Ｂのどちらかを選択してください。
経験者とは学生時代、卓球部または、大会に参加経験がある方です。

**★申込期限　２月７日（金）までに教育委員会（TEL 67-2929）へ**

### モルック大会

★と　　き　２月18日（火）午後６時30分から
★と こ ろ　屋内多目的運動施設「わいわい」
★競技方法　予選リーグ・決勝トーナメント
（参加状況により変更あり）
★チーム編成　１チーム２～５名以内
★練習時間　当日午後６時から　会場にて
**★申込期限　２月７日（金）までに教育委員会（TEL 67-2929）へ**

---

村営住宅などの
## 入居者を随時募集中

**随時公募団地**
・中札内団地　・特公めぐみ団地
・すずらん団地　・上札内東団地

詳細は施設課までお問い合わせください。
**●施設課　TEL（67）2496**

---

## わが家のアイドル

毎月満１歳になられる赤ちゃんを募集しています。
詳しくは、総務課総務グループへお問い合わせください。

粒針　悠（はる）くん

パパ崇史　ママ里穂
（興農区）

---

## ご出生おめでとう

飯田　梨心（りこ）ちゃん～　隆大　美沙紀（新生）
工藤　律花（りっか）ちゃん～　絢　舞（めぐみ区）

## お悔み申しあげます

加藤　美江さん（４区）
奥井富美子さん（２区）
井脇　和良さん（上札内）

## ご寄附ありがとう

・上札内　佐藤　京子　様
夫（茂）が生前お世話になったお礼として
・栄　髙橋　和雄　様
子（渉）が生前お世話になったお礼として

※村長コラム「見る・聞く・思う」はお休みします。

---

### 世帯と人口

| | |
|---|---|
| 世帯数 | １，９２０戸（－７） |
| 人　口 | ３，８２４人（－11） |
| 男 | １，８５２人（－３） |
| 女 | １，９７２人（－８） |
| うち外国人 | ８４人（－１） |

令和６年12月15日現在
（　）内は前月比です。

---

中札内駐在所からのお知らせ
## 110番の適切な利用について

| 事件、事故などは<br>緊急通報ダイヤルへ | 落し物･悩みごと･心配ごとなどは<br>警察相談ダイヤルへ |
|---|---|
| **１１０番** | **＃９１１０** |

＃9110は、プッシュ回線･PHS･携帯電話専用です。